

# 鹿町中だより

～つながりあい、支えあい、思いの実現を～

佐世保市立鹿町中学校

平成31年2月27日発行

第 11 号

文責 校長 高山智彦

2月もあっという間に過ぎ、まもなく3月です。立春も過ぎ、あちこちで梅の花が見られたり、寒さが緩やかになってきたりと春を感じさせるようになってきました。今まで冬の寒さに耐え、ためてきた力が一気に発散されるように本校もいよいよまとめと次年度に向けての動きが見えてきました。



## <いよいよ進路学習も大詰めとなりました>

いよいよ3年生も今までの学習の成果を出すときが来ました。1月には私立高校の入試が行われ、幸いなことに全員志望する高校へ合格することができました。よく力を発揮し今までの学習成果を見せてくれたと思います。3月には公立高校の入試があります。この勢いで全員志望する高校への道を歩んでもらいたいと思います。

昨年の12月から入試に備えて面接練習を行っていますが、3年生は改めて自分自身を知る機会になっています。面接の中で受検者全員には、「なぜこの高校を受検しこの学科に行こうと決めたか」を聞いています。回答には自分が将来どのような道に進みたいかをしっかりと持っていなければなりません。最初はしどろもどろに答えていたり、答えがあやふやなものもありましたが、練習を重ねるうちにはっきりした大きな声でしっかりと口答ができるようになってきました。面接での質問を想定して答えをまとめていくことで、自分の考えがしっかりと固まり、自信につながっていったのではないかと思います。また、日ごろの学習について質問してみると「土日は～時間、平日は～時間頑張っています。」「家庭では今～時間は勉強しています。」という答えが返ってきます。本気で学習に取り組むようになってきた生徒を見て、入試当日もその成果を十分に発揮してもらいたいと思いました。礼儀や服装もきちんとして面接に臨む3年生です。1・2年生も3年生の姿を見て、自分の将来につなげてほしいと思います。



## <ご理解をお願いします>

最近、生徒の登下校中に自家用車で校内まで生徒を送るご家庭が増え、生徒玄関前の自家用車の乗り入れが増えたり、時には勢いよく生徒玄関付近を走っていく車を見かけたりすることがあり、生徒との事故につながらないか危惧されています。今のところ幸いにも事故は起こっていませんが、登下校中に自家用車の校内乗り入れが今後も増えていけば、事故の危険性は高まります。本校はバス通学生徒も多く、バスに乗るために生徒玄関から走ってバス停へ向かう生徒も見られます。急いでいるときほど周囲が見えなくなり危険性も高まります。できる限り事故が起らないよう安全性を確保したいと考えますので、病気などのやむ終えない場合を除き、自家用車の校内乗り入れにはご配慮いただき、送迎する場合でも鹿町運動場横の駐車場で生徒の乗降をお願いします。

